



ノーベルスペース

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
末長くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いします。

施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

⚠ 安全にお使いいただくために必ずお守りください

- お子様が踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。
- 安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品がすべて揃っているか確かめてから組み立ててください。
- 常に水や温水に触れたり水没する場所、また温泉やそれに類する水質に触れたりする場所には設置しないでください。
- 振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
- 組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
- 商品にバリがある場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
- 構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
- 商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があります。危険です。
- アルミ製品は、高温になる場所では、他の金属材料に比べ熱による変形が生じやすい材料です。商品の近くで火気を使用しないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。ぶらさがったり、寄りかかたりしないでください。

※注意：表面、側面はタイルです。強い衝撃で割れます。ご注意ください。

メンテナンスのご注意

汚れの程度と掃除方法

- 軽い汚れの場合・・・柔らかい布、スポンジで水拭きした後、からぶきしてください。
- ひどい汚れの場合・・・中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。その後、からぶきしてください。

お手入れのご注意

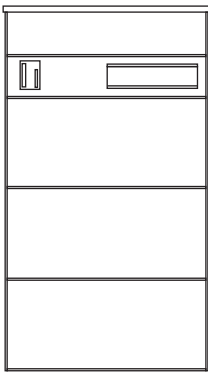
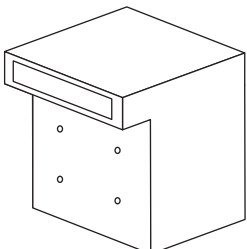


- 金属ブラシ、金ペラ、スチールワール、目のあらい紙ヤスリなどは使用しないでください。
- 小石、砂などが付着したままこすると、アルミ表面にキズが付きます。あらかじめ取り除いてください。
- アルコール、ベンジン、アセトンなどの有機溶剤や石油類などは使用しないでください。
- 小さなキズでも早めに補修されることをおすすめします。水に濡れたときはからぶきしてください。
- 安全のため、定期的にガタツキがないか確認してご使用ください。
- 工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。
- 定期的なお手入れにより、アルミ製品をいつまでも美しく保つことができます。

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

部品構成

取り付ける前に必ずお読み下さい。

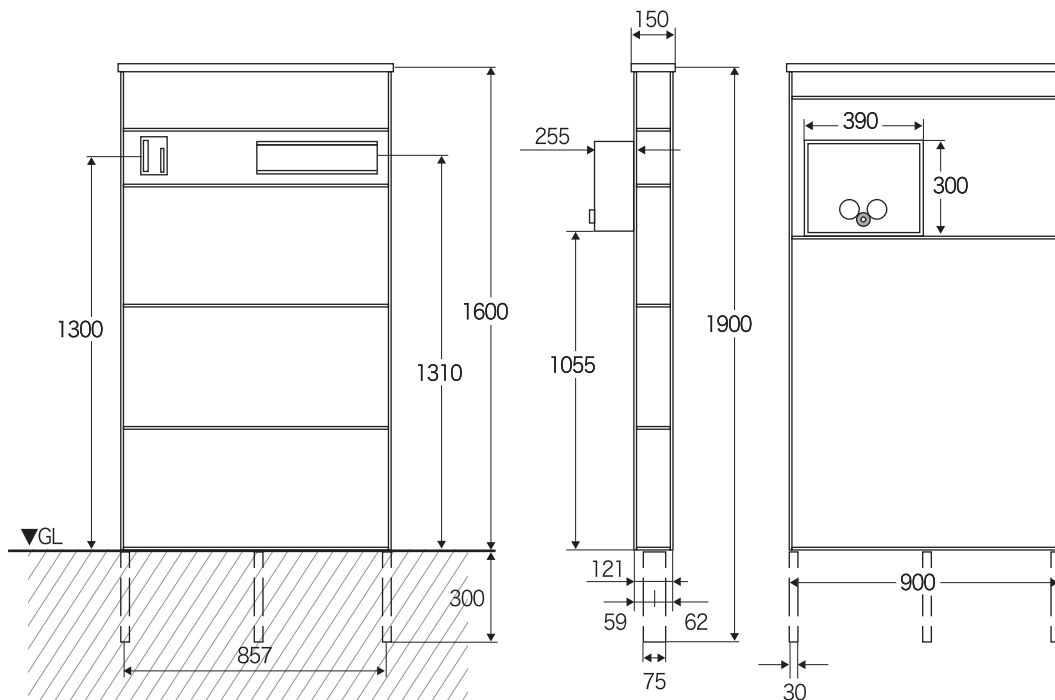
梱包内容は購入時に選択された商品により、異なります。

名称	姿図	数量	名称	姿図	数量
本体		1	ポスト		1
表札 カッティング シート		1	表札 ステンレスサイン (オプション)		1

※オプション照明は、笠木に接着されております。

※照明用トランスは1次側に設置し、配線をCD管で引き込みます。(配線は、現地でご用意下さい。)

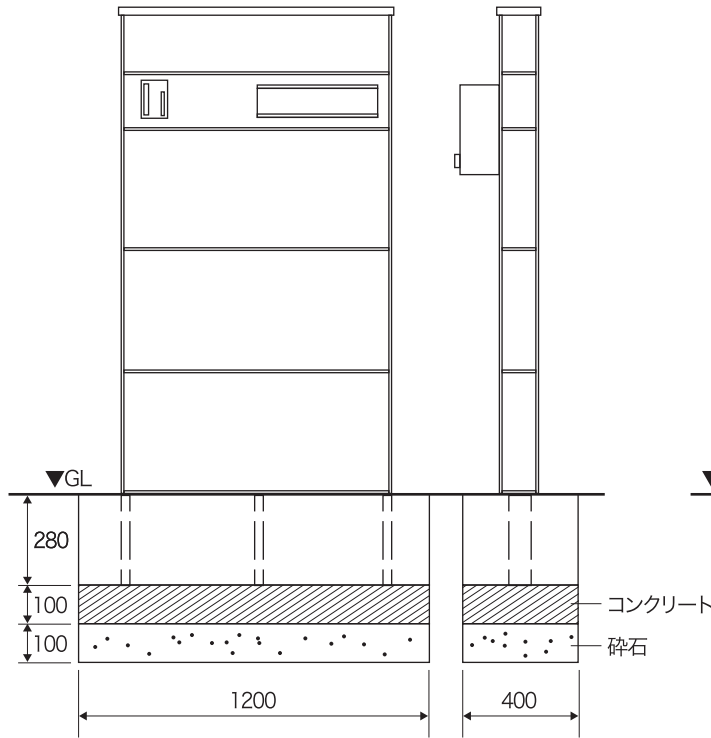
寸法図



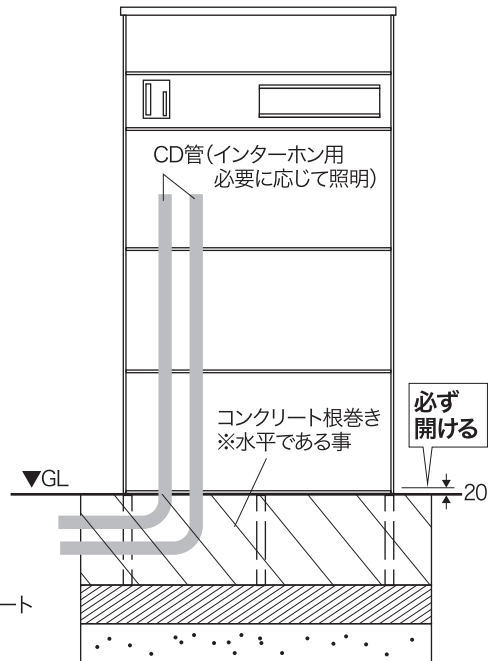
施工要領書

施工手順

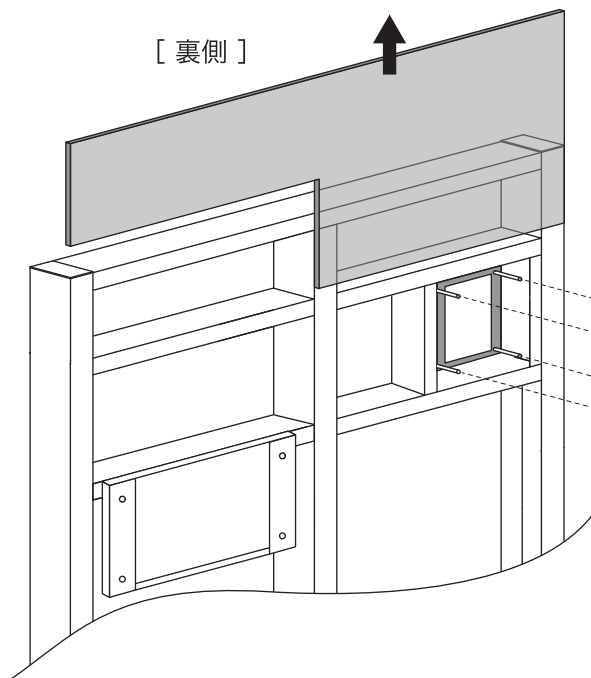
①基礎を作ります。(下図参照)



②本体の埋め込み(下図参照)

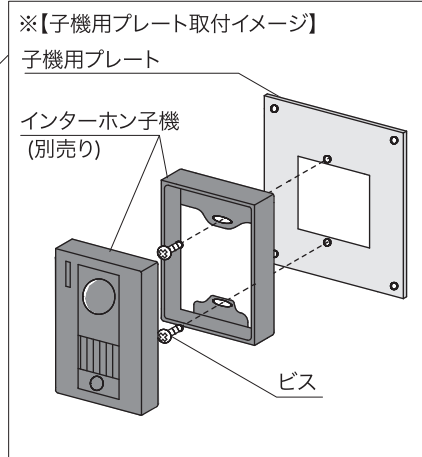


[裏側]



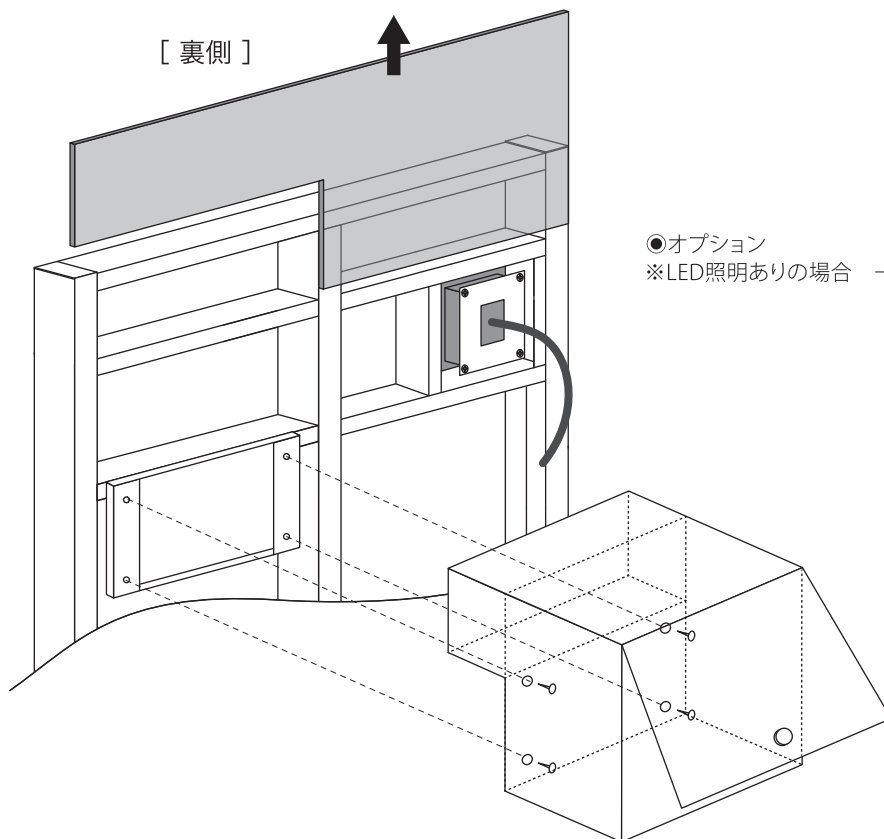
③インターホン、ポストの設置(下図参照)

- 笠木の仮止めテープを剥がして、取り外します。
- 黒いパネルを上部にスライドさせて抜き取ります。
- インターホン子機の固定と結線をします。



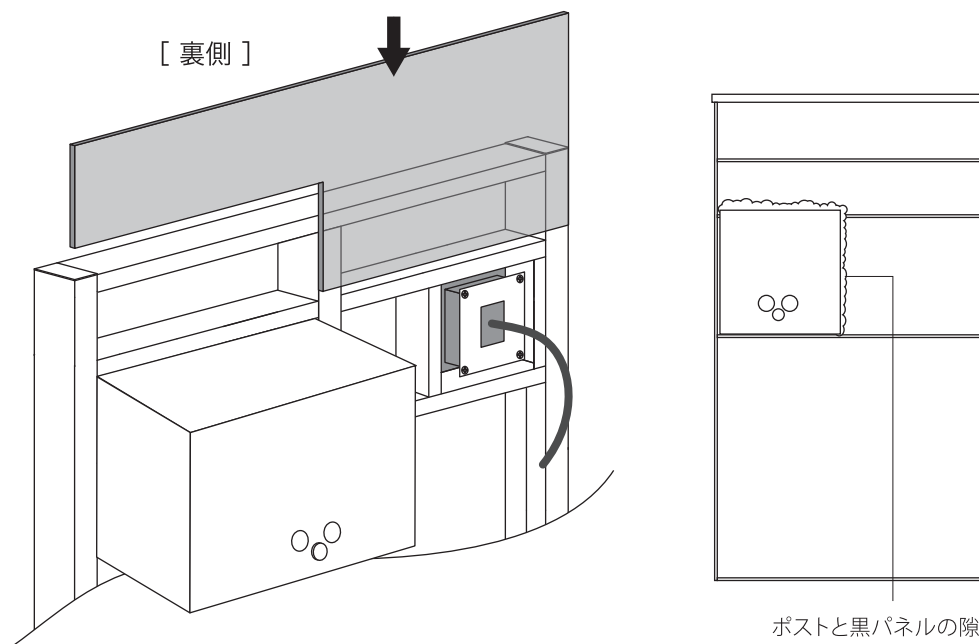
①口金ポストを付属ビスで固定します。

[裏側]



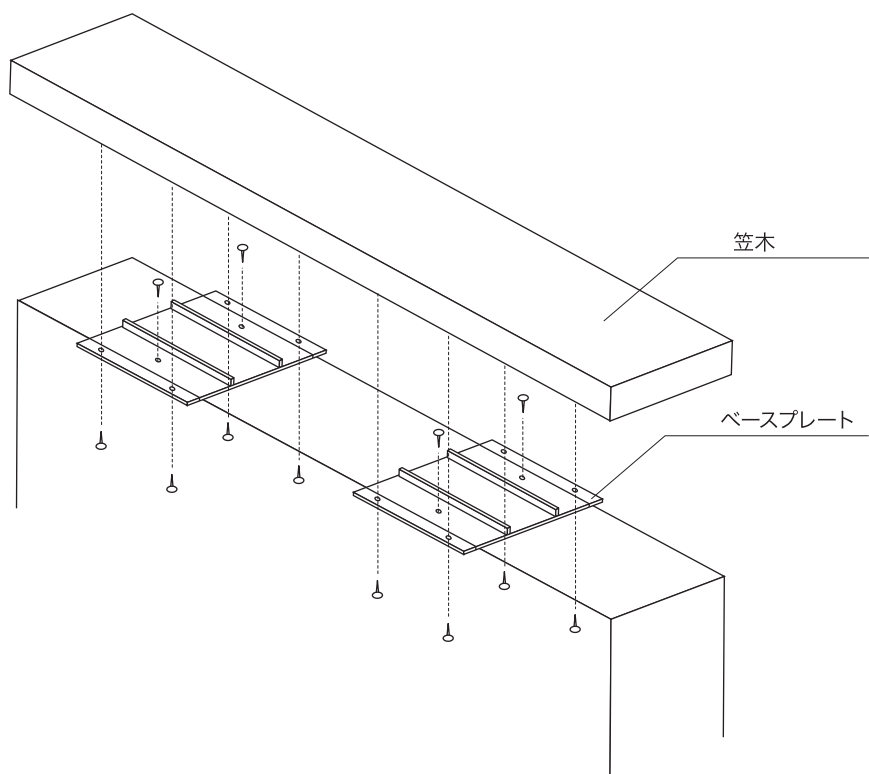
②黒パネルを元に戻します。

[裏側]

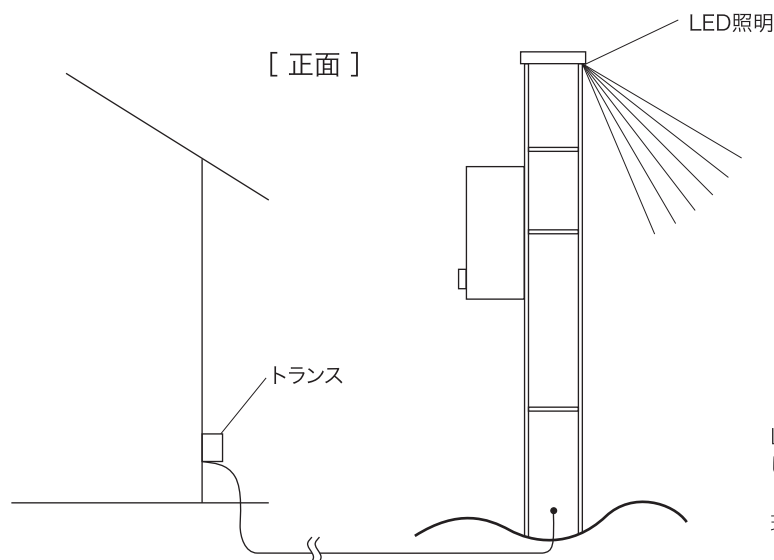


笠木の取付け

笠木のベースプレートを本体に固定し、ベースプレートと笠木を固定します。



※オプションの照明がある場合は、LED照明が笠木の内側に接着されていますので、結線後照明が表側になるようにセットして上記同様取り付けてください。照明側のビスは、不要となります。



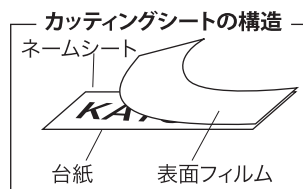
〔注意〕
LED照明は12Vです。+-を確認して、接続ください。
トランスから照明までの電線は、現地調達願います。

カッティングシート貼り付け

[準備]

1. 予め貼り付ける面のホコリ、油などの汚れを落としておきます。
2. ネームシートが外れないように台紙のみ剥がします。(※1)

※注意：シールの粘着面にホコリや汚れがつかないように注意してください。

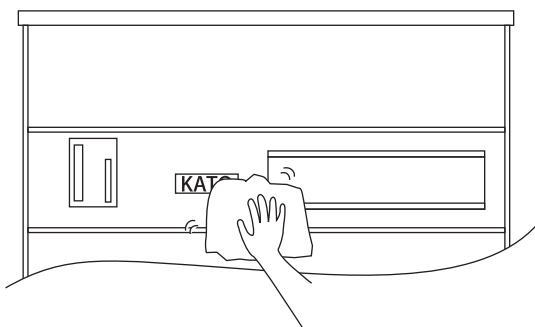


[貼り付け]

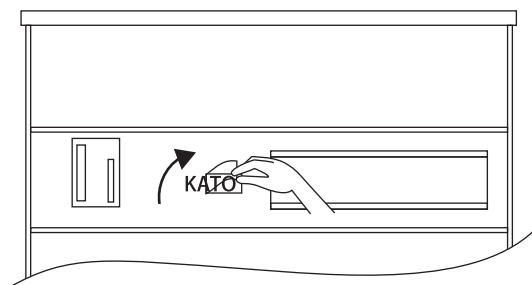
3. 位置が決まったら表面フィルムごと貼り付けます。(任意)
4. タオルなどの柔らかい布でよく擦りネームシートを密着させます。(※2)
5. 文字部を残し、表面フィルムをゆっくり剥がせば出来上がりです。(※3)

※注意：貼り直しは粘着力が弱くなるので避けてください。

※2

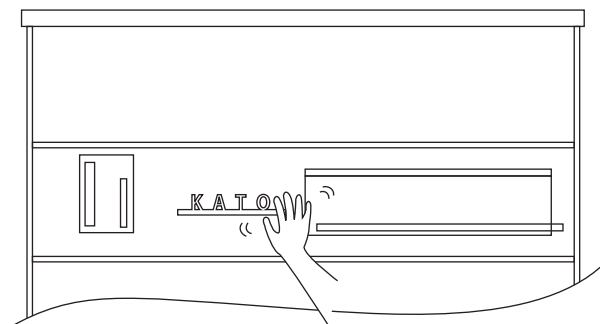


※3



オプション ステンレスサインの場合

切り文字の裏面の付着両面テープで任意の場所に貼り付けます。



ダイヤル錠の操作方法

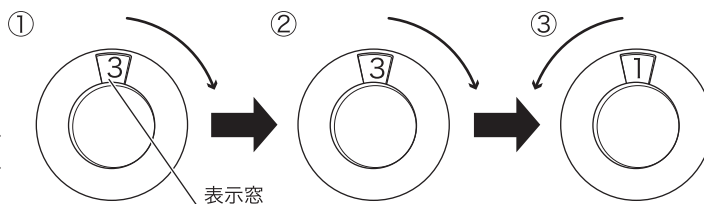
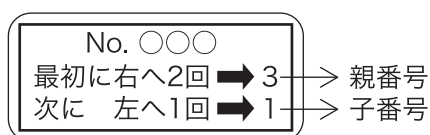
1 使用上の注意事項

本製品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本製品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。

2 開錠方法

- 1.ダイヤルの親番号を右(左)へ2回以上回して、親番号を表示窓に合わせます。
- 2.次に、左(右)へ子番号まで回してください。子番号まで回すと開錠されます。
- 3.ツマミを手前に引くとフタが開きます。

【例】



- *この図の番号は開錠の一例です。各番号は開錠番号シールを確認してください。
- 管理番号シール(1枚)、開錠番号シール(3枚)は、本書又は、家のわかりやすい場所へ貼って保管してください。
- *機種によっては表示窓の位置が異なります。

3 施錠方法

- 1.施錠する場合は、ダイヤルを左右どちらかに1回転以上回すと施錠されます。
- *1回転以上回さないと、子番号を合わせただけで開く場合があります。



- *施工店様へ、工事完了後には必ず本書と管理番号シール、開錠番号シールをお施主様にお渡しください。
- 改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

4 ⚠️ ご注意

解錠番号はぜったいに忘れないでください。

忘れると解錠できなくなります。

解錠番号シール貼付場所

解錠番号シールをここに貼って
保管いただくと便利です。



以上 ご不明な点は、販売店にお気軽にお尋ねください。

